

一級建築士受験 Support Project

サポート委員
青木孝二、村上武法、松本雄一、中村佳之

あらゆる構造物の
安心・安全のために。

Just
株式会社ジャスト

目的

- 1) 合格者が出ていない状況の改善
- 2) 受験者に寄り添い、不安や悩みを解消



受験者の夢の実現をサポートすること

目標

2030年までに一級建築士を10名増やす！
(毎年1名強の合格)

一級建築士試験の現状

Topics 合格者属性の変化

引用：国土交通省 令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」の合格者を決定

令和3年度設計製図試験合格者

3人に1人以上が26才以下



『実務経験0』で

受験可能な試験に変更になり
比較的時間の確保しやすい
20代受験生の増加が要因。

令和3年設計製図試験合格者 **3,765人** の内

新制度で受験可能となった者 **930人 (24.7%)**

時間が多く取れる人が合格しやすい

総合資格学院提供

一級建築士試験の現状

Topics 企業の取り組み変化

新卒社員に入社年度資格取得を推奨する企業
新卒社員研修に建築士学習を取り入れる企業が増加



他企業もバックアップを大幅強化

総合資格学院提供

一級建築士試験の現状

Topics 1級建築士の世代別人数

引用：国土交通省 建築行政に係る最近の動向

建築士の世代別人数の最多は60代29.1%

続いて50代26.4%、3人2人が50代以上の現実



年齢	所属建築士数	全体に占める割合
29歳以下	1,295	0.90%
30～39歳	15,528	11.00%
40～49歳	33,074	23.50%
50～59歳	37,128	26.40%
60～69歳	40,987	29.10%
70～79歳	11,413	8.10%
80歳以上	1,385	1.00%
合計	140,810	

建築士の高齢化が進んでいる

総合資格学院提供

一級建築士試験の現状

合格の条件

『時間』×『やる気』×『情報』=合格

Topicsから見えてくる『合格の条件』

建築士試験は特別難しい試験ではない

時間

20代>30代以降

他の国家資格と違い、建設系資格は、仕事と並行しての学習の為、相対的に仕事量の少ない若手合格者割合（3人に2人）が年々高くなってきている。若手の資格取得に力を入れる企業や一部大学が増えてきている為、この流れはますます加速してゆくことが予想される。

やる気

継続は力なり

学習時間の確保と同時に、学習継続が重要となってくる建築士試験。学科試験は、建設に係わる幅広い知識を記憶に留めておくことが必要。（一般的に1000hが必要とされる）また製図試験は、設計者の立場で、知識を図面に落とし込む訳だが、約40%のみ合格となる相対評価の試験となっている。

情報

適当な学習

相対評価の試験において、1点でも多くの点数を獲得し（製図では減点を免れ）なければならない。限りある時間を活かし、1年で合格する為には、過不足のある学習は命取りとなり、出題傾向を把握し、最大効率で学習しなければならない。過去問題に絞ってみても、どの分野を重点的に学習すべきか、知っていますか？

ジャストが強化すべき条件

総合資格学院提供

一級建築士試験の現状

1級建築士ストレート合格必勝コース

1級建築士ストレート合格必勝コースは、「1級建築士学科合格必勝コース」と「1級建築士設計製図コース」をセットでお申し込みいただくもので、セット割引特別受講料を適用しています。

〔 通常 〕

- 令和4年度 1級建築士学科合格必勝コース
970,000円(税込1,067,000円)
 - 令和4年度 1級建築士設計製図コース 620,000円
(税込682,000円)
- 合計 1,590,000円(税込1,749,000円)

〔 セット割引特別受講料 〕

⇒
合計1,380,000円
(税込1,518,000円)

〔 セット申込時受講料内訳 〕

- 令和4年度 1級建築士必修項目習得講座+1級建築士新傾向対策講座+建築施工実務講座 150,000円(税込165,000円)
- 令和4年度 1級建築士学科合格必勝コース 820,000円(税込902,000円)
- 令和4年度 1級建築士設計製図コース 410,000円(税込451,000円)

高い！！



総合資格学院提供

調査診断部では・・・

- 近年の合格者が出ていない（最終合格者2012年度）
- 受験者数が少ない（2021年度受験者数：4名）
- 受験を途中で諦めてしまう
- 受験自体を躊躇するケースもある
- オープンに勉強しにくい雰囲気がある
- 業務のモチベーション・部へのエンゲージメント低下



建築士の高年齢化、離職率の増加が懸念

合格者を増やすために・・・



3つの施策を行います！！

施策① 受験しやすい環境整備

施策② バックアップ体制の見直し

施策③ 取得後のメリット・ビジョンの明確化

合格者を増やす ための施策

施策① 受験しやすい環境整備

施策② バックアップ体制の見直し

施策③ 取得後のメリット・ビジョンの明確化

施策① 受験しやすい環境整備

・受験者のチーム作り・学習場所の提供

⇒ 同じ受験者仲間（チーム）を作り、情報や不安・悩みを共有
勉強場所の確保（1号館3階会議室17時～23時利用とするが、
急な打合せ等の業務で使用する場合は業務を優先。
平日朝～8時半、日・祝日は終日利用可など）

・現場稼働を配慮

⇒ 負担の大きい現場責任者の免除
出張や夜勤現場は避けるなど過度の負担がかからない配置

・週休完全二～三日制の導入

⇒ 受験資格取得後2年以内の社員・・・週休三日制
上記条件以外の社員・・・週休二日制
※上記週休制度の利用は、1回まで
但し、所属長やサポート委員の判断により延長可

合格者を増やす ための施策

施策① 受験しやすい環境整備

施策② バックアップ体制の見直し

施策③ 取得後のメリット・ビジョンの明確化

施策② バックアップ体制の見直し

・選抜試験の実施

- ⇒ 受験者を選定するための選抜試験を実施
受験者は5～10名程度（横浜で5名、全国で10名）
総合資格学院提供の模擬試験および社内面談を行う
（試験前年の8～9月頃）

・総合資格学院による講座受講制度

- ⇒ 「模擬試験対策講座」全7回の受講（土曜日開催）
（他営業所はオンラインでの参加）
受講費用は会社が全額負担（約150万）

・定期的なサポート

- ⇒ 受験者には日頃からコミュニケーションを積極的にとる
相談窓口の設置（各メンバーに直接相談）
チーム+サポート委員参加の雑談会
通学希望者への学費融資制度（総合資格学院金利9.8%）

合格者を増やす ための施策

施策① 受験しやすい環境整備

施策② バックアップ体制の見直し

施策③ 取得後のメリット・ビジョンの明確化

施策③ 取得後のメリット・ビジョンの明確化

• 「学費支援補助金」制度の設立

⇒ 学費支援補助金を支給（40万円または授業料の半額（上限70万）どちらか高い方）

但し、本サポート利用後5年以内の退職の場合は、学費支援補助金の返済義務

• 特定業務への従事

⇒ 本人の意向に沿った形で、
一級建築士にしか出来ない業務や
合格後に従事したい業務

（例 重要文化財保全業務など）への配置

一級建築士...

ジャストの今後の発展のために必要不可欠な資格であり、このまま資格者が増えない状況はジャストの衰退に繋がる

あらゆる構造物の安心・安全のために。

私たちは、受験者がプレッシャーや負担を抱えないよう全力でサポートし、
受験者の夢の実現に貢献します！！